

# 第5回ごみと水を考える集い

第5回伊勢・三河湾、藤前干潟形成流域のごみと水を考える集い(仮称)

日時:2016年1月24日(日)午後1時~5時30分(受付午後0時30分)

会場:清須市庄内川水防センター・みずとぴあ庄内(裏面に案内図)

所在地:清須市西枇杷島北枇杷池15-1 電話番号 052-505-1099

★基調報告 「伊勢湾の漂着ごみ動き」 四日市大学 千葉 賢 教授

★基調報告 5年間の取組とこれから 呼びかけ団体事務局 鈴木康平

★特別報告

2015年のヨシ原調査報告 中部大学上野研究室

河川協力団体の受託事業 NPO土岐川庄内川サポートセンター 溝口敏明さん

堀川におけるヨシ原の取組 NPO堀川まちネット 中島佳郎さん

愛知の若者活動報告 愛知クリーンプロジェクト 古森康仁さん

★参加団体アピールタイム (全参加団体に発表をお願いします)

★ごみと水を考える集いアピール採択

※ そして シシ汁交流会



↑ヨシ原利活用事業:藤前干潟のヨシのバイオ肥料化実験に着手しました。完成した肥料を「集い」でお渡しします。



↑平成25年度からのヨシ原調査、今年も中部大学(上野研究室)で継続して究明中です。

2012年1月に「第1回ゴミと水を考える集い」を開催し、「答志島にゴミ拾いに行こう」と確認したことを契機に「22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会」が結成されました。その後の4年間で、5回の奈佐の浜清掃活動と3回のエクスカーション活動につながりました。流域エクスカーションは3県を一回りし、来年は2回目を迎えます。

こうした取組で、多くの団体が自らのフィールドでの取組の大切さと、流域一体の清掃活動の強化と啓発活動が重要なことを再認識されたのではないのでしょうか。

「第5回ごみと水を考える集い」は、伊勢・三河湾、藤前干潟につながる全ての流域で「漂着ごみゼロ、ごみが生まれない社会創り」の啓発活動とネットワークづくりを一層推し進める「集い」にしたいと思います。



<呼びかけ団体> ・土岐川・庄内川源流森の健康診断実行委員会 ・藤前干潟クリーン大作戦実行委員会 ・四日市ウミガメ保存会 ・22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 ・NPO法人土岐川・庄内川サポートセンター (以上五団体)

<事務局・問い合わせ先>

鈴木康平 電話090-8421-1037 FAX0568-52-0267

# ごみが生まれない社会創りめざす7項目アピール

## 私たちは、呼びかけます。

- 子どもたちが安心して元気に遊べる水辺を取り戻しましょう。
- たくさんの生きものたちが生息する場を取り戻しましょう。
- ごみを見つけたら勇気を出して拾いましょう。
- ごみを捨てない大人と子どもをはぐくみましょう。
- ごみが生まれない社会を創りましょう。
- 山、川、里、海それぞれで活動する人どうしの繋がりをつくりましょう。
- 流域全体で人と自然が共生する環境を創りましょう。



↑モミジ、サクラを植樹しました  
15年3月28日美杉なあなあイクスカーション



←15年10月11日  
5回目の奈佐の浜大  
清掃活動。3県5大  
大学の学生68人が集  
結、力合わせて活動  
・学生交流集会を開  
催しました。

## 会場案内図

みずとぴあ庄内（清須市庄内川水防センター）  
清須市西枇杷島町北枇杷池15-1

【公共交通機関】名鉄名古屋本線ニツ枹駅下車 徒歩10分  
JR東海道本線 枇杷島駅下車 徒歩15分



## ★こどもたちが安心して遊べる 岸辺めざして



- ※本取り組みは、なごや環境大学共育講座として開催します。
- ※本取り組みは、公益法人河川財団(河川基金)の助成を受けて開催します。
- ※本取り組みは、あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の助成を受けて開催します。

